

至学館大学

健康スポーツ科学科 小論文 出題意図

ここ数年「温暖化」が進み、スポーツ活動には深刻な状況が続いている。そのような状況で、高校野球(予選甲子園)でも主催者側が大会運営を深刻に考え、高校球児の体調に悪影響を与えないような大会運営方法が今年度より実施された。このような運営状況を確認し、将来「健康スポーツ科学科」入学を見据えて、現時点(高校3年生)で、今後の「スポーツ活動」において、温暖化を見据えた活動とは自身の考えを記載することが必要と考え出題した。

至学館大学

栄養科学科 小論文 出題意図

栄養科学科では、日常的な栄養管理はもちろんのこと、災害時など突発的な出来事に対しても冷静に対処できる人材の育成を想定している。

南海トラフ地震は、今すぐに起こっても不思議ではない。そこで、将来の管理栄養士として日頃から災害時にどのような備えが必要か、どのように行動すればよいのかを言葉で説明できる能力を評価したいと思い、出題した。

至学館大学

こども健康・教育学科 小論文 出題意図

受験者が教員となった自分を想像し、それを言語化することを想定して出題している。論理的な言語化能力と、柔軟な想像力を推し量ることを意図として作問した。

至学館大学

体育科学科 小論文 出題意図

問題1

本学では、人間力の形成を教育目標として学生が主体的に様々な活動を行っている。その中でボランティア活動の推進に力を入れており、志願者が体育活動とボランティアに対する興味をどの程度持っているかを確認する。

問題2

現代社会において、データに基づいて物事を考え、判断する力は不可欠である。特に、データを単なる数字として捉えるのではなく、社会的な背景や文脈の中で理解する能力が求められる。本問題では、高校生の朝食の摂取頻度と健康状態の関連について資料に基づいて客観的に理解し、読み取れた内容に基づいて考える力を身につけているかを評価する。